

令和2年11月2日
福島県農林水産部
(水田畑作課)

令和2年産米の緊急時環境放射線モニタリングの結果について

令和2年産米の緊急時環境放射線モニタリングの結果、下記の旧市町村で生産された米の出荷・販売が可能となりましたのでお知らせします。

記

1 対象地域（旧市町村）

- (1) 二本松市（旧二本松町）

2 検査結果

- (1) 当該旧市町村については、2点をサンプリングし、検査した結果、基準値を超える放射性セシウムは検出されませんでした。
- (2) 当該旧市町村は、計画した検査が終了し、全ての検体から基準値を超える放射性セシウムは検出されませんでしたので、当該旧市町村産の米は出荷・販売が可能となりました。

3 令和2年産米の緊急時環境放射線モニタリングについて

令和2年産米は、避難指示等があった12市町村を除き、緊急時環境放射線モニタリングの結果に基づき、旧市町村毎に出荷・販売の可否を判断します。

<問い合わせ先>

福島県農林水産部水田畑作課

主幹兼副課長 渡邊 敏弘

電話：024-521-7359 内線：3201

緊急時モニタリング検査結果について(福島県・玄米)

放射性セシウム
2品中
100Bq/kgを超えるもの0品

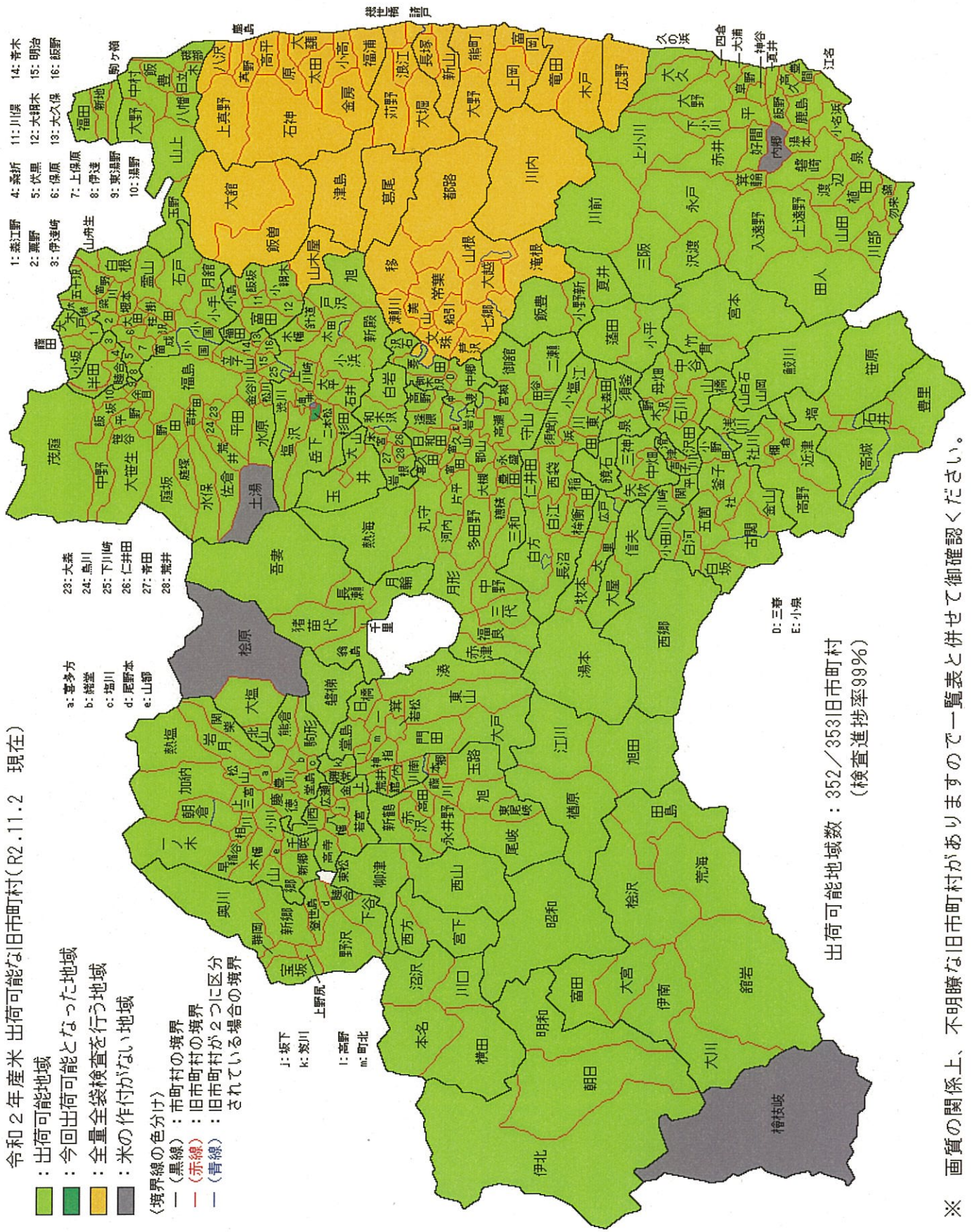
No	場所	採取日時	試料の種類	検査結果		
				セシウム-134 Bq/kg	セシウム-137 Bq/kg	合算値 Bq/kg
1	二本松市(旧二本松町)	R2.10.28	玄米	検出せず(<10)	検出せず(<10)	検出せず
2	二本松市(旧二本松町)	R2.10.13	玄米	検出せず(<10)	検出せず(<10)	検出せず

食品衛生法における一般食品の基準値 セシウム:100Bq/kg(セシウム-134、セシウム-137の合算値)

令和2年産米 出荷可能な旧市町村(R2.11.2 現在)

- : 出荷可能地域
- : 今回出荷可能となった地域
- : 全量全袋検査を行う地域
- : 米の作付がない地域

- (境界線の色分け)
- (黒線) : 市町村の境界
 - (赤線) : 旧市町村の境界
 - (青線) : 旧市町村が2つに区分されている場合の境界



出荷可能地域数 : 352 / 358旧市町村
(検査進捗率99%)

※ 画質の関係上、不明瞭な旧市町村がありますので一覧表と併せて御確認ください。